



# ゆり組だより 8月号

令和5年8月20日 ことり保育園 担当:鈴木



暦の上では秋ですがまだまだ暑い日が続いています。  
そんな暑さにも負けず元気いっぱいなゆり組さんです。

先日、給食の準備を始めると辺りがうす暗くなり「ちおと小布い」  
「雨降るのかな?」と窓から外を見ていた子ども達。空がピカッと光ると  
「きゃー」「雷だ!」と驚いていました。

すると「雷って電気なんだよ」「えっ!?電気」「うん。だから光るんだって」  
という会話が聞こえてきました。先程まで怖がっていた子も興味津々。  
給食を食べ始めてからも空模様を気にしていたので、窓の方を見られる  
特別席を作りました。空が光るたびに「おっ!」とワクワク  
しながらの給食となりました。

また先程の「雷は電気」のように観覧車は歯車で回っていることや、  
恐竜には肉食と草食がいることなど友だち同士で新たな発見を教え  
合う姿が見られています。これからも子ども達のワクワクする気持ちを  
大切にしていきたいです。

製作では花火を作りました。

トイレットペーパーの芯に切り込みを入れて広げ、絵の具でスタンプをし、さらに  
キラキラテープを貼ったのですが、切り込みの長さによって花火の大きさが  
変わったり、絵の具が混ざることによって色が変わることを楽しみながら  
作っていた子ども達。

出来上がった作品を飾ると  
「本当の花火みたい」と見上げて  
います。ぜひ保育室へいらした際に  
見てみてください。

